

序

当教育研究所は、昭和63年度も恒例の事業として教育論文集の刊行を企画し、論説の部、実践記録の部、翻訳の部に分けて原稿を募集しましたところ英語指導助手による二つの論説（英文）と三つの実践記録をお寄せいただきました。

論説の内容は、一つはAETのB. Myers 助手によるもので、コミュニケーション能力を育てるための話しことばについてユニークな提言をしています。もう一つはAETのM.Kandelman 助手によるもので、楽しく英語を学習する方法やAETによる学習の動機づけ、友情を育てるコミュニケーションについて記述しています。

実践記録の内容は、理科教育、英語教育、ことばの教室に関する共同研究によるもので、学校教育における課題に視点をあてた研究記録であり、私たちに多くの示唆を与えてくれるものであります。

いずれの論文も、最近の教育思潮を的確に把握しながら、日頃の教育活動に根づいた組織的・継続的な研究実践であると思います。

これらの教育論文は、読者自らの教育観深化の契機となるにちがひありません。したがって、ここに示された貴重な教育論文を、今後とも、各学校における日々の教育実践に十分生かされ、本市教育の発展に寄与されることを期待します。

なお、今回は、当研究所が教育論文集として刊行した全ての論文（創刊号から昭和62年度）のテーマ及び執筆者の一覧を掲載いたしました。多くの研究者の足跡をかいま見ることにより、読者の今後の研究の参考にしていたければ幸いです。

終わりに、論文をお寄せくださった方々にお礼を申しあげるとともに、みなさまのますますのご活躍を祈念して序といたします。

平成元年3月

足利市立教育研究所長

赤 坂 光 三